

あしなが通信

2026.2

第10号

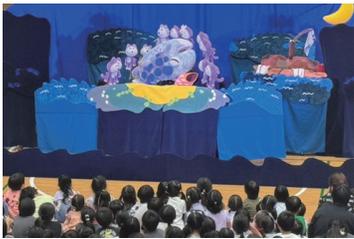
発行元 あしながほほえみプロジェクト事務局

令和7年度
第10号

長浜市出身のノーベル賞受賞者誕生のニュースに沸きました。あしながほほえみプロジェクトでは、長浜市の子どもたちに大きな夢と郷土愛を持ってもらうことを願って活動を続けています。

5.18 人形劇 11ぴきのねこ

THGツインアリーナ



協力:長浜文化スポーツ振興事業団

長年にわたり人気のある絵本シリーズの作品のため親子三代に楽しんでいただくことができました。事前(4/12)に「おはなし会&工作」を開催し、工作で作った猫耳を着けて鑑賞されている姿はとても良かったです。

- ・最後まででやくそくしたのに、大きな魚をみんな食べていっておもしろかったです。(浅井小4年女子)
- ・にんぎょうげきがおもしろかったです。また見たいです。ねこもかわいかったです。4人でげきをしてすごかったです。(長浜北小2年女子)

招待者数20名

7.13 長浜キッズアートフェスティバル

長浜文化芸術会館



協力:NPO法人はまかる

ダンスや演劇、美術などのジャンルで、子ども達が主体的に活動する6団体が日頃の成果を発表しました。様々なジャンルが一同に会することでお互い非常に良い刺激となりました。

- ・前半でのダンスは知っている曲が多かったのいいなと思いました。えんげきKIDSでは内ようが分かりやすかったのいいなと思いました。後半はタップダンスで8組あったけどどのクラスも上手でよかったです。(高月小3年女子)
- ・みんなしょうずだった。またみたいです。(木之本小3年女子)

招待者数40名

6.21 わくわく体験塾① 百人一首競技かるた体験

セミナー&カルチャーセンター 臨湖



協力:株式会社ロハス長浜・大津あきのた会

競技かるたを子どもたちに知ってもらおうと、大津あきのた会を招き体験会を行いました。初めての経験にドキドキしつつも、最後には勝負に勝つんだという意識が芽生え、真剣なまなざしで対戦しました。

- ・百人一首のルールがあらためてわかりました。これからも百人一首をおぼえてはやくとれるようになります。(長浜南小5年女子)
- ・楽しかった。全勝できました。分からなかった百人一首もおぼえられました。また、長浜でしてほしいです。(浅井小5年女子)

招待者数10名

7.24 親子で川の生き物を見つけよう

高山キャンプ場



協力:株式会社ロハス長浜

親子で川に入り、そこに暮らす生き物を探しました。一見ゆるやかな浅い川ですが、多種多様な生き物と出会えるのが特徴です。後半は集めてきた水生昆虫などを観察し、その特徴や生態を通して、とりまく環境を学べました。

- ・みずあそびたのしかった。みずがつめたかった(湯田小1年男子)
- ・水がつめたくてきもちよかったです。魚のカジカがかわいかったです。カジカをさわってみたらつるつるしていました。カワゲラをつかまえたときうれしかったです。(南郷里小3年女子)

招待者数20名

10.12 親子で魚を捕まえて 焼いて食べよう

純野菜王国



協力: 預り自然体験dive

自然栽培の畑をみんなで見学し、枝豆を収穫。畑に設置したプールを泳ぎ回る鮎を手づかみし、串打ちして、火起こし、塩焼き。枝豆を煮て、豚汁も作りました。盛りだくさんの内容に挑戦した後は、おいしい食事をいただきました。

- ・アユがおいしかったです。魚さすのがこわかったです。でも、楽しかったです。畑には、カナヘビがいました。あとエンマコオロギがいて、つかまえようとしたらにげました。(長浜北小3年男子)
- ・アユはじつとうごかすたくさんあつまってくるとつかまえやすくなるとわかった。(神照小3年女子)

招待者数20名

11.29 親子で藍染体験

大戸洞舎



協力: 預り自然体験dive

先生の作品を参考にしながら、自分の好きなパターンと必要な道具を選び、思い思いに染付けにチャレンジ。人数分並んだ容器から、それぞれの布を取り出してみると、仕上がりにには偶然の結果も左右して、唯一無二の個性ある作品が仕上がりました。

- ・たのしくてしかたなかった。もようがかわいかった。じぶんでもようがきめれたからたのしかった。いえてだいじにつかいたい。またさんかしたい。(朝日小1年女子)
- ・じょうずにできた。ほかのものでもそめたくなかった。水がつめたかった。たいふうのもようがきれいだった。(伊香貝小2年男子)

招待者数20名

11.1 オーケストラ・アンサンブル金沢 —長浜公演—

浅井文化ホール



協力: 長浜文化スポーツ振興事業団

選曲と迫力のある演奏が素晴らしいと好評。国内外で活躍中のオーケストラ・アンサンブル金沢と長浜市出身のピアニスト今井菜名子さんが共演することで、クラシックコンサートを身近に楽しんでいただく機会になりました。

- ・いつもあまり聞かないオーケストラとピアノだったからすごくしんせんだった。ピアノとオーケストラの音がぴったりとあってとてもこころがよかった。(長浜小6年女子)
- ・ピアノコンツェルトを聴くことができ感動しました。とても間近でみることができて良かったです。ピアノの音とても響いてきれいでした。(西中2年女子)

招待者数20名

11.23 ぶんさん0歳児からのコンサート

県立文化産業交流会館



協力: (公財)びわ湖芸術文化財団

迫力あるオーケストラの演奏とワクワドキドキのパフォーマンスのコンサート。子どもたちも一緒に舞台上で体を動かして歌い、プザンソン国際指揮者コンクール1位の米田覚士さんの指揮者体験に参加するなど、世代を超えてお楽しみいただきました。

- ・しきしゃやりたかったな。(長浜小1年女子)
- ・えんそうが良かったです。パフォーマンスがドキドキして見てておもしろかったです。(浅井小2年男子)

招待者数20名

ごあいさつ

長浜市出身で大阪大学栄誉教授の坂口志文さんがノーベル生理学・医学賞を受賞されました。世界をリードする偉業の達成と、自分の信じた道を歩み続けられた姿勢に、改めて敬意を示すと共に、心よりお祝い申し上げます。

坂口さんには、あしながほほえみプロジェクトが長浜文化芸術会館で開催した講演会にお出でいただき、インターネットで簡単に情報が手に入る時代にあって、大事なことは、問題や課題に取り組んで、自分でじっくり考えること、と長浜市の若い世代に熱いメッセージをいただきました。あしながほほえみプロジェクトでは、長浜市の子どもたちに大きな夢と郷土愛を持ってもらうことを願って活動を続けています。今後も変わらぬご支援をお願いします。

あしながほほえみプロジェクト理事会 会長 伊藤宏太郎

あしながほほえみプロジェクトは、地元企業や地域の皆さまから寄付をいただき、応募のあった地域の小・中学生に公演チケットを無料で届けたり、さまざまな事業に招待しています。将来を担う子どもたちに、舞台芸術や自然体験、科学教室を通じて感動や達成感、郷土愛を感じてもらい、豊かな心で未来の長浜市を支えて欲しいとの願いを込めて活動しています。

あしながほほえみプロジェクト事務局
お問合せ・お申込みはホームページから
<https://ashinaga-hohoemi.org>▶▶▶
〒526-0067 長浜市港町4-9 臨湖
TEL 0749-65-2120/FAX 0749-63-3235



《InstagramとFacebook》



Instagram



Facebook

あしながほほえみプロジェクトでは、ホームページでの告知、参加募集に加えて、逐次SNSで情報を発信しています。InstagramとFacebookはそれぞれ同じ内容ですので、お好きな方にQRコードからアクセスしてフォローいただければ、最新の活動情報を見逃しなく確認できます。

あしながほほえみプロジェクト 協賛企業・団体



扶桑工業株式会社、株式会社横井機販、古川工業株式会社、株式会社イケダ光音堂、グランパレー京岩、株式会社山正、あざい365ゴルフクラブ、中村家具株式会社、医療法人まちのほけんしつ、株式会社大塚工務店、琵琶倉庫株式会社、株式会社丸善エナジー、上田産業株式会社、元祖堅ボーロ本舗、旅館紅鮎、有限会社山口モーターズ、株式会社べんがら、株式会社三徳、ハヤミ工業株式会社、株式会社渡辺工業、田辺工業株式会社、有限会社森野ビルホームメイドFC長浜店、つつみ不動産鑑定株式会社、合同会社RONDOPLUS、太陽技建株式会社、眠りのプロショップSawada、大沢ホールディングス株式会社、株式会社ヤマムログループ、ワークス株式会社、ヨコハマタイヤ滋賀販売株式会社、NPO法人はまかる、高橋金属株式会社、株式会社鳥塚、ワボウ電子株式会社、波兔物産合同会社、株式会社ロハス長浜